

# 北薩感染症情報

## 2025年第44週(10月27日~11月2日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課 電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-X-IV kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

#### 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル 注意報 レベル		川藍保健所管内				出水保健所管内						
			終息 基準値 点報告	基準値	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週からの増減	警 報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告數 (人)	定点 報告数	前週からの増減	善報 注意報
	急性呼吸器感染症	_ ^	- m TA H	_	230	233	77.67	7	_	107	113	56.50	7	_
急性呼吸器感 染症(ARI) 定点		30.0	10.0	10.0	25	9	3.00	ţ	_	7	1	0.50	1	_
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	_	_	10	9	3.00	Ţ	_	5	4	2.00	1	_
	RS	-	_	_	_	_	_	<b>→</b>	_	3	4	4.00	7	_
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	_	3	1	0.50	Ţ	_	_	_	ı	<b></b>	_
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	_	1	2	1.00	7	_	2	11	11.00	7	0
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	_	5	_	_	Ţ	_	1	3	3.00	7	_
	水痘	2.0	1.0	1.0	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	-	<b></b>	_
小児科定点	手足口病	5.0	2.0	_	_	1	0.50	7	_	_	_	-	<b>→</b>	_
	伝染性紅斑	2.0	1.0	_	2	2	1.00	<b>→</b>	0	3	1	1.00	1	0
	突発性発療	-	_	_	2	_	_	Ţ	_	1	_	_	1	_
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	_	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	ı	1	_
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	ı	1	_
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	_	_	_	_	<b>→</b>	_					
取行正品	流行性角結膜炎	8.0	4.0	_	1	1	1.00	<b>→</b>	_					
	細菌性髄膜炎	_	_	_	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	ı	1	_
	無菌性髄膜炎	-	_	_	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	ı	<b>†</b>	_
基幹定点	マイコプラズマ肺炎	-	_	_	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	ı	<b>→</b>	_
	クラミジア肺炎	-	_	_	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	-	1	_
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	_	-	_	_	_	_	<b>→</b>	_	_	_	_	<b>→</b>	-
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		_	_	_	_		<b> </b>	_	_	1		7	_	
	医療機関からの /ID-19入院報告	-	_	_	_	_		<b>→</b>	_	1	1		<b>→</b>	_
報	告数合計	<del>  -</del>	_	_	279	258		1		130	139		7	

<注意報・警報レベル>

- 川薩保健所管内 伝染性紅斑(警報レベル) - 出水保健所管内 伝染性紅斑, A群溶血性L 伝染性紅斑, A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(警報レベル)

#### <全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし ・出水保健所管内 結核1件
- <インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>
- ・川薩保健所管内 なし ・出水保健所管内 なし

警報発令中

注意報発令中

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	、注意報 基準値	<b>川薩保健所管内推移</b> (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				35W	36W	37W	38W	39W	40W	41W	42W	43W	44W
	急性呼吸器感染症	-	-	89.00	90.67	102.00	86.00	94.67	73.67	73.33	58.33	76.67	77.67
急性呼吸器 感染症(ARI)	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	5.33	22.00	37.67	17.33	6.33	5.00	5.67	3.33	8.33	3.00
定点	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	-	18.67	20.33	19.00	12.00	13.33	6.67	6.00	3.33	3.33	3.00
	RSウイルス感染症	_	1	3.50	6.00	2.00	-	2.00	1.50	0.50	1.00	-	1
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.50	-	1	0.50	0.50	1.00	0.50	1.00	1.50	0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.50	_	2.00	-	0.50	1.50	_	0.50	0.50	1.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	8.00	2.00	5.50	0.50	2.00	4.00	3.00	2.00	2.50	-
小児科定点	水痘	2.00/1.00	1.00	_	0.50	1.00	-	-	_	_	0.50	_	_
小児科正点 	手足口病	5.00/2.00	_	_	1.00	0.50	_	1.00	-	_	0.50	_	0.50
	伝染性紅斑	2.00/1.00	_	0.50	1.50	1.00	2.00	0.50	3.50	4.50	3.50	1.00	1.00
	突発性発疹	-	-	0.50	0.50	2.00	_	_	-	_	0.50	1.00	-
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	_	_	_	0.50	_	_	-	_	-	_	-
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	-	_	-	_	_	-	_	ı	_	-
四利卢上	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	_	_	-	_	_	_	-	_	-	-	-
眼科定点	流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	2.00	3.00	2.00	1.00	2.00	2.00	2.00	1	1.00	1.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	_	_	-	-	_	_	_	-	_	_
	無菌性髄膜炎	-	_	_	_	1	_	_	-	_	1	_	_
	マイコプラズマ肺炎	_	_	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	クラミジア肺炎	_	_	-	_	_	_	_	_	_	-	_	_
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	_	-	-	-	_	_	-	_	ı	_	-

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	<b>出水保健所管内推移</b> (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				35W	36W	37W	38W	39W	40W	41W	42W	43W	44W
A bit out off DD	急性呼吸器感染症	-	-	58.50	41.50	53.00	62.50	48.50	53.00	51.50	47.50	53.50	56.50
急性呼吸器 感染症(ARI)	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	_	1.50	_	0.50	1.00	1.00	_	-	3.50	0.50
定点	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	_	-	17.00	14.50	9.50	18.50	11.50	8.00	7.50	0.50	2.50	2.00
	RSウイルス感染症	_	_	-	1.00	5.00	3.00	3.00	5.00	2.00	4.00	3.00	4.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.00	1	-	1.00	-	-	-	1	1	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	3.00	3.00	4.00	3.00	2.00	2.00	1.00	4.00	2.00	11.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	1.00	1	1	2.00	1	-	-	ı	1.00	3.00
小児科定点	水痘	2.00/1.00	1.00	_	_	_	_	_	_	_	-	-	-
小児科足品	手足口病	5.00/2.00	-	4.00	_	2.00	5.00	_	_	_	-	-	-
	伝染性紅斑	2.00/1.00	_	1.00	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	2.00	1.00	3.00	1.00
	突発性発疹	-	-	1.00	-	_	1.00	1.00	_	_	-	1.00	-
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	3.00	2.00	_	1.00	_	_	_	-	-	_
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	_	1.00	_	_	_	-	_	ı	_	-
	細菌性髄膜炎	_	_	_	_	_	_	_	-	_	-	_	-
基幹定点	無菌性髄膜炎	_	_	_	_	_	_	_	-	_	-	_	_
	マイコプラズマ肺炎	_	-	-	_	_	_	_	1	-	1	-	-
±+1,~	クラミジア肺炎	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	_	_	_	1	-	1	-	-

第44週は, 前週に引き続き, 川薩および出水保健所管内では伝染性紅斑が警報レベルです。新たに, 出水保健所管内ではA群溶血性レンサ球菌咽頭炎が警報レベルに達しています。

国内で鳥インフルエンザが報告されました。衰弱または死亡した野生の鳥獣には不用意に触らないようにしましょう。

## 伝染性紅斑(リンゴ病)が県内で 流行しています!



## 伝染性紅斑とは

小児を中心にみられる流行性の発しん性の病気です。両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることもあります。

## 妊娠中または妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合,胎児にも感染し,胎児水腫などの重篤な状態や,流産のリスクとなる可能性があります。伝染性紅斑を疑う症状がある場合は,医療機関へ相談してください。

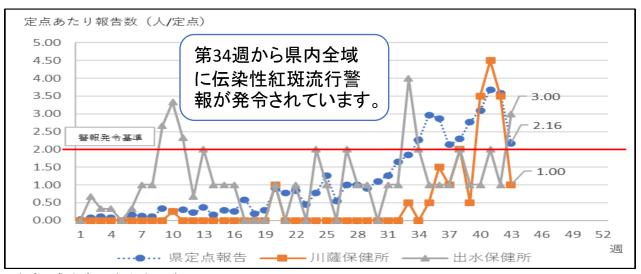




## 感染経路・予防方法について

感染した人の咳のしぶきを吸い込むことによる飛沫感染や感染者と接触したりすることによる接触感染があります。

微熱やかぜのような症状がみられる時期にウイルスの排出量が最も多くなりますが、発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、 感染力も消失しています。伝染性紅斑を予防するワクチンや薬はなく、手 洗いやマスクの着用などの基本的な感染予防を行いましょう。



参考: 感染症発生動向調査システム

参考文献: 伝染性紅斑 | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)

でんせんせいこうはん

# 伝染性紅斑

両頬に赤い発しん(紅斑)が出ることから 「リンゴ病」とも呼ばれる小児に多い感染症です。



10~20日の潜伏期間の後 微熱・かぜに似た症状

この時期にウイルスの排出が最も多くなります。



## ほっぺたが リンゴのように 赤くなります (紅斑)

発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ 消失しています。発しんは1週間程度で消失しますが、中には長引いたり、 一度消えた発しんが短期間のうちに再び出現したりすることがあります。



予防と対策



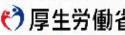
伝染性紅斑の主な感染経路は、「飛まつ感染」と 「接触感染」です。こどもを感染から守るため、 周囲の人も基本的な感染症対策を心がけましょう。

## 妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発しんが出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がないこと(不顕性感染)もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください





# 咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、 「手洗い」や「マスクの着用を含む膜エチケット」です。

## ■ ほかの人にうつさないために

くしゃみや酸が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかも しれません。次のような成エチケットを心がけましょう。

- マスクを着用します。
- ティッシュなどで鼻と口を蓋います。
- ・とっさの時は袖や上着の内側で覆います。
- ・周囲の人からなるべく離れます。



## 3つの咳エチケット 電車や戦場、学校など 人が無まるところでやろう



マスクを発用する

ティッシュ・ハンカチで ロ・鼻を覆う

袖でロ・風を養う



何もせずに やくしゃみをする



まやくしゃみを 手でおさえる

## 正しいマスクの着用



【】 鼻と口の何方を



こうしゅうしゅう こうしゅうしゅう









# E対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。 医療機関や高齢者施設などでは、重症化リスクの高い方への感染予防のためマスクの着用を求められることがあります。

#### 正しい手の洗い方



液水でよく手をあらした流。 石けんをつけ、子のひらを よくこすりつけます。

手の甲をのばすように こすります。



指先・所の間を食入りに



他の例で洗います。



わじり洗いします。



手首も忘れずに 気います。

#### 3つの咳エチケット







#### 正しいマスクの着用

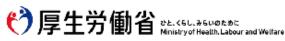


①鼻と口の両方を確実に覆う ②ゴムひもを耳にかける ③隙間がないよう鼻まで覆う

#### こまめな換気



ときどき窓を開けて空気を 入れ替える







出水保健所管内で A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の 警報が発令されました!

> •飛沫感染 •接触感染

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは...?

A群β溶血性レンサ球菌(Streptococcus pyogenes)を病原体とする感染症です。主な感染経路は飛沫感染および接触感染です。病原体のA群β溶血性レンサ球菌は様々な毒素や酵素を分泌し、多様な症状の原因となります。

潜伏期間:2~5日

症 状:発熱,咽頭痛,倦怠感,嘔吐など

猩紅熱では特徴的な紅斑やいちご舌, 落屑が見られます。

合併症:急性糸球体腎炎やリウマチ熱など

突発的かつ急速に多臓器不全に進行する**劇症型溶血性レンサ** 

球菌感染症を起こすことがあります。

咽頭炎は学童に多く、冬季と、春から初夏の2つの流行のピークがあります。家庭や学校での集団感染が多いです。一方で劇症型溶血性レンサ 球菌感染症は成人に多くなっています。

## 予防法について

- ・患者との濃厚接触を避けることが最も重要
- ・手洗いや咳エチケットが有効



## 鳥インフルエンザについて





鳥類に対して感染性を示すA型インフルエンザウイルスによる感染症です。 鳥インフルエンザの原因となるA型インフルエンザウイルスの自然宿主は野生の水きん(カモ)類です。この野生のカモ由来のウイルスが家きんの間で感染を繰り返すうちに、鶏に対して高い病原性を示すウイルスに変異した場合に高病原性という表現をします。

## ヒトへの感染性について

通常はヒトに感染しませんが、報告されている患者のほとんどが、家禽やその排泄物、死体、臓器などに濃厚な接触があったとされています。

島インフルエンザウイルスについては、これまで、鶏肉や鶏卵を食べることによってヒトに感染したという事例の報告はありません。

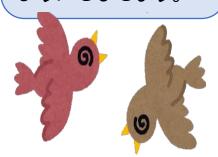
### 令和7年度 国内における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生状況

MAFF 農林水産省

*	詳細は環境省HP参	照 https://w	ww.env.go.ip/natu	re/dobut	su/bir
	検体回収場所	検体回収日	種名	病原性	亜型
1	北海道苫小牧市	10/15	オオタカ	HPAI	H5N1
2	宮崎県日南市	10/22	ヒドリガモ	HPAI	H5N1
3	北海道根室市	10/23	ハシブトガラス	HPAI	H5N1
4	北海道浦幌町	10/25	タンチョウ	HPAI	H5N1
5	北海道千歳市	10/23	オオハクチョウ	HPAI	H5
6	宮崎県延岡市	10/27	ヒドリガモ	HPAI	H5



衰弱または死亡した野生の鳥獣には不用意に触らないようにしましょう。



必要
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2
2

HPAI: 高病原性鳥インフルエンサ

農林水産省ホームページより

令和7年度 鳥インフルエンザに関する情報について:農林水産省 (maff.go.jp)

参考資料: <u>鳥インフルエンザについて | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)</u>鳥インフルエンザに関するQ&A | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)